

# Market Watching

市場レポート

テーマ: Weekly Market Report (2011年10月31日～)  
～米欧金融政策次第で大きく変わる～

発表日: 2011年10月31日 (月)

第一生命経済研究所 経済調査部  
担当 鷹峰 義清 (03-5221-4521)

## 今週のスケジュール

### 今週の経済指標・イベント・注目材料

発表日	国	指標・イベント	注目度	コンセンサス	レンジ	前回	備考
10月31日(月)	日本	住宅着工(9月)		90.6	84.0~97.6	93.4	万戸
		白川日銀総裁講演	★				
	欧州	欧消費者物価(10月):速報値	★★★	+2.9%	+1.5%~+3.0%	+3.0%	前年比
		欧失業率(9月)	★	10.0%	10.0%~10.1%	10.0%	
11月1日(火)	米国	シカゴ地区PMI(10月)	★	59.0	58.0~62.5	60.4	
	日本	毎月勤労統計(9月)・現金給与総額		▲0.4%	▲0.8%~▲0.3%	▲0.4%	前年比
		10年債入札	★				
		日銀金融政策決定会合議事要旨(10/6・7分)					
11月1日(火)	欧州	英実質GDP(7-9月期)・速報値	★	+0.3%	▲0.2%~+0.5%	+0.1%	前期比
		ECB新総裁にドラギ伊中銀総裁就任					
	米国	ISM製造業景気指数(10月)	★★★	52.3	51.6~53.7	51.6	
	中国	製造業PMI(10月)	★★	51.8	50.7~52.2	51.2	
11月2日(水)	日本	白井日銀審議委員講演					
	欧州	独失業率(11月)		6.9%	6.8%~6.9%	6.9%	季調値
		欧製造業PMI(10月)	★	47.3	47.0~48.9	47.3	
	米国	FOMC(1日~)	★★★	±0%	±0%~±0%	±0%	FF金利変更幅
11月2日(水)		自動車販売台数(10月)		1,310	1,299~1,340	1,304	万台・年率
		ADP雇用統計(11月)	★★★	+101	+75~+135	+91	千人・前月差
		バーナンキFRB議長記者会見	★★★				
	11月3日(木)	日本	祝日				
11月3日(木)	欧州	ECB理事会	★★★	±0%	▲0.5%~±0%	±0%	政策金利変更幅
		ドラギECB総裁記者会見	★★★				
	米国	ICSCチェーンストア売上高(10月)				+5.5%	前年比
		ISM非製造業景況指数(10月)	★★	54.0	53.2~55.0	53.0	
11月4日(金)		アトランタ連銀総裁講演					
	日本	-					
	欧州	独製造業受注(9月)		+0.5%	▲3.0%~+1.2%	▲1.4%	前月比
		G20(3日~)	★★★				
11月4日(金)	米国	雇用統計・非農業就業者数(10月)	★★★	+100	+50~+130	+103	千人・前月差
		失業率(10月)	★★★	9.1%	9.0%~9.2%	9.1%	
		時間あたり賃金(10月)		+0.2%	+0.1%~+0.3%	+0.2%	前月比
11月5日(土)		-					
11月6日(日)		-					

(注) 市場コンセンサス、予測レンジは各種バンダー調査に基づく  
注目度は筆者

## 【債券市場】: 図表は3~4ページ

先週は、金利は長短とも上昇。欧州財政問題について、ギリシャ国債の元本カットや金融機関の資本増強策などで合意に達したことを市場が好感、リスク性資産に資金が回帰する中で国債からの資金流出が金利を押し上げた。ただし、ギリシャなどでも10年債利回りは低下したが、低下幅は小幅にとどまったうえ、2年債などは金利の上昇基調に目立った変化はない。

今週は、先週にもまして重要なイベントが多い。まずはFOMCだが、Fed内ハト派筋からの追加緩和を示唆するような発言が相次いだことを背景に、追加緩和期待が高まっている。なかでもNY連銀総裁はQE3の可能性についても言及しており、量的緩和策への期待も一部に出始めている。しかし、QE3導入に際してはQE2の失敗、すなわち流動性が商品価格押し上げに寄与して世界的なインフレに繋がることを回避するような工夫が必要で、これが条件となろう。今回のFOMCでそこまで踏み込めるかどうかは微妙で、

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

踏み込めないようなら金利には若干ながらも押し上げ圧力が働く可能性もある。一方、ユーロ圏でもECB理事会が開催される。ドラギ新総裁の下での初の理事会となるが、注目は利下げされるか否か。弊害となっている物価については月曜日に発表されるため、上昇率が前月からわずかでも鈍化すれば利下げ期待は一気に高まろう。利下げとなれば域内各国の債券利回りには一段の下押し圧力となるが、利下げ幅が大きければ財政悪化国の利回り低下に繋がる可能性も出てくる。

#### 【株式市場】：図表は5ページ

先週は、株価は大幅上昇。欧州首脳会議で、ギリシャ危機を巡る問題の対応策がまとまったことが好感された。

今週は、先週決まった欧州財政問題に関する様々な対応策が株価を押し上げる効果はほとんど無くなると見込まれる代わりに、FRBとECBの金融緩和が市場の注目を集まることとなる。なかでもFRBがQE3に移る、あるいは移る可能性が高まったと判断されるような声明文や記者会見となれば、株価押し上げ効果は大きくなる。一方、ECBについては▲50bpの利下げなら株価にはプラス効果も出てこようが、▲25bp、あるいは見送りということになれば、景気に対して後手に回っているとして株価には売り要因となる公算が大きい。なお、米国ではISMや雇用統計の発表もあるが、FOMCの注目度に比べると今回は市場への影響は限定的になりそうだ。

#### 【為替市場】：図表は6ページ

先週は、ドルが全面安。欧州首脳会議で、財政問題解決に向けて前進が見られたことで、米景気の減速に再び焦点が当たった格好となった。FRB筋からQE3導入に前向きと捉えられる発言が出たことでインフレ期待が高まり、実質金利が低下したこともドル安要因となった。

今週は、米欧の金融政策が焦点。米国ではにわかにQE3期待も一部盛り上がっているが、追加の量的緩和政策は見送られるとの見方がコンセンサス。一方で金利押し下げでは景気押し上げに効かないことも明らかとなっており、ISMや雇用統計が悪化するようだドル安圧力はいっそう強まる見込み。一方、ECBについては据え置きから▲50bpの利下げ予想まで、市場の見方は幅広い。しかし、いずれにせよ域内の景気は失速しつつあると判断され、思い切った利下げができなければユーロの先安感はむしろ煽られる可能性がある。ISMや米雇用統計が予想を上回るようなら話は別だが、基本的には円は買われやすい環境が続く公算が大きく、円高が急伸するような局面があれば日本当局の円売り介入が行われる可能性もある。

#### 【商品市場】：図表は7ページ

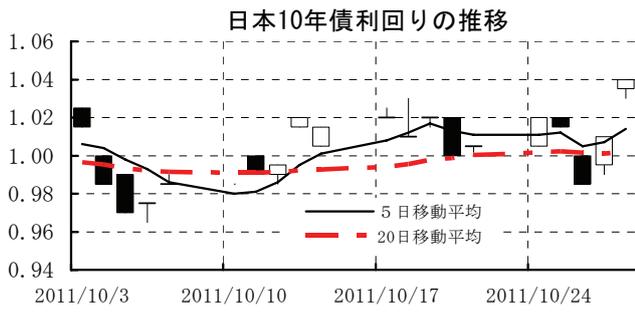
先週は、ほぼ全面高。欧州財政問題に関して、ギリシャや金融機関の救済策がまとまったことが好感された。

今週は、欧米の金融政策と、米景気に注目が集まる。米欧とも緩和ということになれば、金をはじめとして各種商品市況には上昇要因となる。

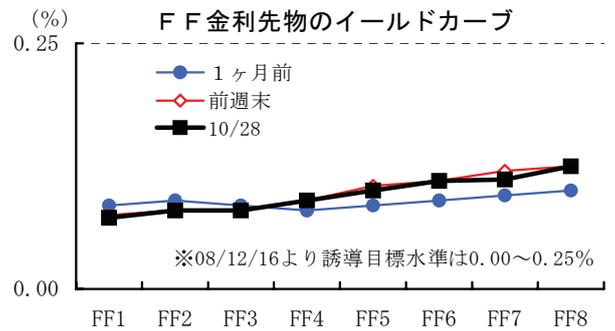
[債券市場]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き								
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間			
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前	
2年	日本	0.143	+0	+2	▲1	▲1	▲2	▲1	▲2	▲2	+1	+0	+1
	米国	0.289	▲7	+4	+2	▲22	▲13	▲1	▲10	▲16	+4	▲2	+0
	イギリス	0.551	▲17	▲4	▲2	▲15	▲28	▲9	▲20	▲3	▲2	▲0	▲5
	ドイツ	0.604	▲43	+1	▲6	▲2	▲17	+0	▲45	▲44	▲17	+6	▲0
	ギリシャ	78.534	<b>+6982</b>	<b>+877</b>	<b>+125</b>	<b>+959</b>	▲34	+172	<b>+572</b>	<b>+1025</b>	<b>+1947</b>	<b>+692</b>	<b>+314</b>
	スペイン	3.928	+182	+54	▲9	+13	+19	▲4	+84	▲94	+13	+32	+34
	ポルトガル	18.159	+1497	+9	+24	+329	▲112	<b>+225</b>	+140	▲256	+512	+7	+60
	イタリア	4.750	+285	+38	+29	+52	▲2	+9	+122	▲90	+83	+22	+14
	アイルランド	8.609	+493	+103	+5	+213	▲52	+204	+85	▲672	▲13	+2	+133
	スウェーデン	1.405	▲5	+17	+5	+47	▲25	▲19	▲33	▲52	▲28	+9	▲2
	ポーランド	4.642	▲13	+20	+13	▲4	+1	▲17	▲20	▲23	+4	+2	+9
	カナダ	1.089	▲34	+16	+1	▲12	▲17	+5	▲20	▲31	▲20	+10	+1
	メキシコ	4.520	▲15	▲13	+6	▲29	▲18	▲4	▲19	▲53	+22	▲5	+5
	オーストラリア	4.045	▲77	+40	+9	+4	▲16	▲6	▲34	▲65	▲8	+21	+9
	韓国	3.530	+40	+2	+5	+4	▲12	+14	+12	▲33	+9	▲2	+6
シンガポール	0.240	▲20	+11	+6	+1	▲2	▲1	▲21	▲4	▲5	+0	+4	
インド	8.631	+139	+36	+3	+31	<b>+44</b>	▲15	+18	▲12	+16	+10	+12	
10年	日本	1.040	+14	+4	+4	▲5	▲5	▲2	▲5	▲5	▲1	+3	▲1
	米国	2.317	▲34	+34	+10	▲18	▲23	+10	▲36	▲57	▲31	+17	▲3
	イギリス	2.607	▲54	+5	+8	▲26	▲14	+9	▲52	▲26	▲17	+14	▲8
	ドイツ	2.177	▲39	+17	+7	▲10	▲23	+0	▲49	▲32	▲33	+20	▲9
	ギリシャ	23.236	<b>+1283</b>	+19	▲80	<b>+283</b>	+38	+30	▲151	<b>+298</b>	<b>+488</b>	+40	+11
	スペイン	5.509	+132	+43	+4	▲0	+7	+8	+64	▲104	+9	+26	+23
	ポルトガル	11.803	+586	+22	▲48	+124	▲3	<b>+129</b>	▲4	▲47	+55	+39	<b>+64</b>
	イタリア	6.023	+209	+38	<b>+13</b>	▲9	+5	+10	<b>+99</b>	▲73	+40	+28	+10
	アイルランド	8.207	+140	+32	+0	+35	<b>+46</b>	+66	▲84	▲223	▲99	<b>+48</b>	+0
	スウェーデン	2.079	▲80	+16	+12	▲17	▲27	▲1	▲39	▲39	▲37	+19	▲6
	ポーランド	5.712	+6	▲19	▲6	▲13	▲8	▲28	+1	▲18	+30	▲2	+5
	カナダ	2.428	▲45	+23	+7	▲15	▲13	+4	▲33	▲29	▲34	+16	▲4
	メキシコ	6.173	+12	▲33	▲12	▲35	▲34	+9	▲24	▲64	+50	▲32	+12
	オーストラリア	4.545	▲64	+26	+5	▲5	▲22	▲0	▲40	▲43	▲15	+19	+6
	韓国	3.930	▲33	+13	+3	+0	▲25	+6	▲9	▲34	+9	▲6	+13
シンガポール	1.770	▲24	+11	+8	▲7	▲7	▲3	▲25	▲42	▲2	▲1	+7	
インド	8.851	+66	<b>+51</b>	+3	+14	+28	▲8	+12	▲13	+11	+21	+3	
長短スプレッド	日本	+89.7	+13	+2	+4	▲5	▲3	▲1	▲3	▲4	▲2	+3	▲2
	米国	+202.8	▲27	+29	+8	+4	▲9	+11	▲26	▲42	▲35	+19	▲3
	イギリス	+205.6	▲37	+10	+10	▲11	+15	+18	▲33	▲23	▲15	+14	▲3
	ドイツ	+157.3	+4	+16	+13	▲8	▲7	+0	▲4	+12	▲16	+14	▲9
	ギリシャ	▲5529.8	▲5699	▲857	▲205	▲677	+72	▲141	▲723	▲727	▲1460	▲652	▲304
	スペイン	+158.1	▲50	▲11	+12	▲13	▲12	+12	▲21	▲10	▲4	▲7	▲11
	ポルトガル	▲635.6	▲910	+13	▲72	▲205	+109	▲96	▲144	+209	▲457	+33	+4
	イタリア	+127.3	▲76	▲1	▲16	▲61	+7	+1	▲24	+17	▲43	+6	▲4
	アイルランド	▲40.2	▲353	▲71	▲5	▲178	+99	▲138	▲169	+449	▲86	+46	▲133
	スウェーデン	+67.4	▲75	▲2	+7	▲64	▲2	+19	▲6	+13	▲9	+9	▲4
	ポーランド	+107.0	+19	▲39	▲20	▲9	▲9	▲11	+21	+5	+26	▲4	▲4
	カナダ	+133.9	▲10	+7	+6	▲2	+4	▲2	▲13	+2	▲14	+7	▲6
	メキシコ	+165.4	+27	▲20	▲18	▲7	▲16	+13	▲5	▲11	+29	▲27	+8
	オーストラリア	+50.0	+13	▲15	▲4	▲10	▲6	+6	▲6	+22	▲7	▲1	▲3
	韓国	+40.0	▲73	+11	▲2	▲4	▲13	▲8	▲21	▲1	+0	▲4	+7
シンガポール	+153.0	▲4	+0	+2	▲8	▲5	▲2	▲4	▲38	+3	▲1	+3	
インド	+22.0	▲72	+15	+1	▲16	▲16	+7	▲5	▲1	▲6	+11	▲9	

(注) 「変化幅」は、直近値までの変化幅。プラスは金利の上昇を示す。  
 「過去の動き」は当該期間の変化幅(例：4週間＝4週間前の週間変化幅、6カ月前＝6カ月前の月間変化幅)を示す。  
 直近値の単位は%、ただし長短スプレッドはbp、直近値以外の単位はbp。  
 網掛け太字は当該期間で最も低下幅の大きい(上昇幅の低い)金利、太斜字は最も上昇幅の大きい(低下幅の低い)金利を示す。



日本10年債利回りの推移 (月足)



米国10年債利回りの推移 (月足)

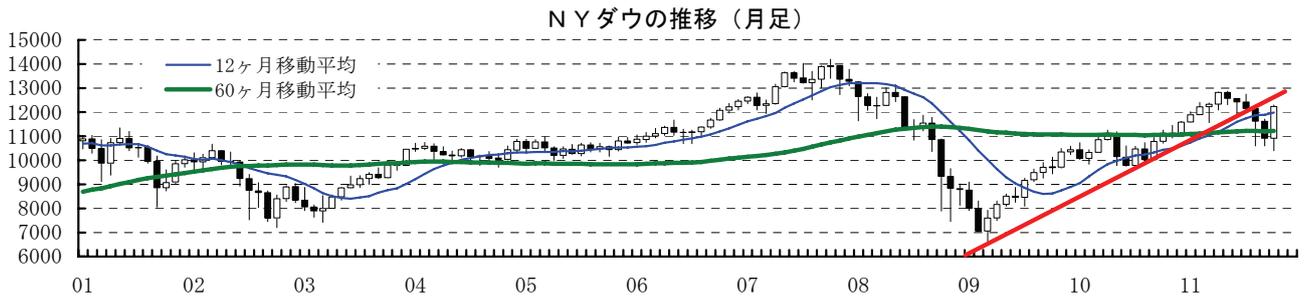
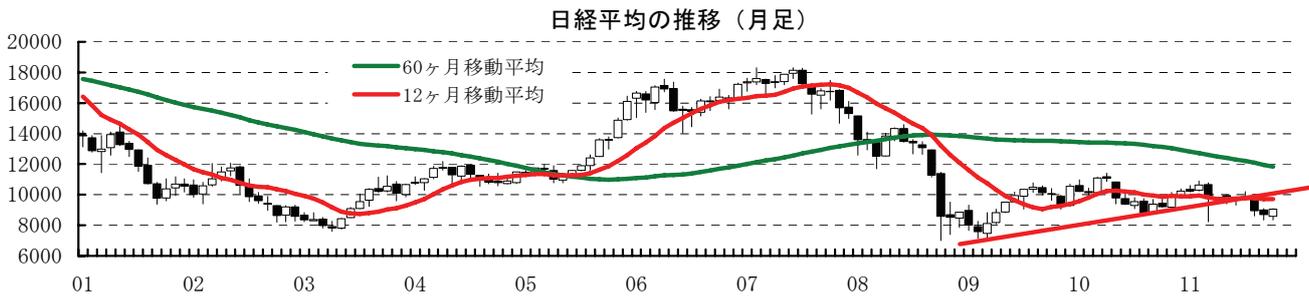
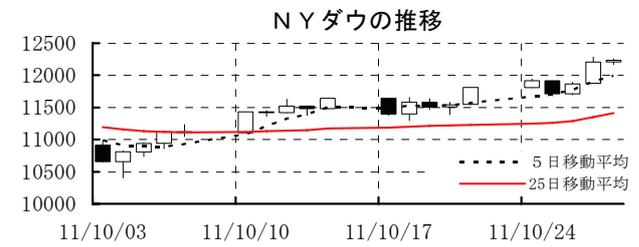
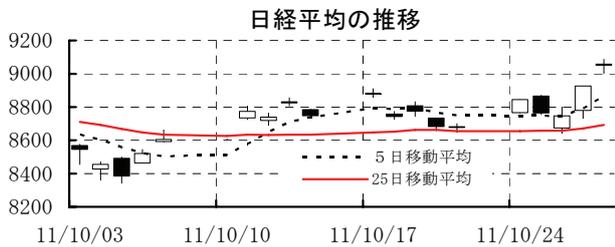


本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[株式市場]

		直近値	直近までの変化率			過去の動き							
			1年前～ 1月前～ 前週末～			月間					週間		
			1年前～	1月前～	前週末～	6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間	2週間
日本	日経平均	9050.47	▲3.4	+5.0	+4.3	+1.0	▲1.6	+1.3	+0.2	▲8.9	▲2.8	+1.7	▲0.8
	TOPIX	771.43	▲5.3	+2.3	+3.7	▲2.0	▲1.6	+1.3	▲0.9	▲8.4	▲1.2	+1.0	▲0.6
	日経店頭	1180.12	+1.9	+1.7	+1.5	+1.5	▲0.7	+1.1	+1.2	▲3.8	▲4.0	+1.3	▲1.0
米国	NYダウ	12231.11	+10.1	+11.1	+3.6	+4.0	▲1.9	▲1.2	▲2.2	▲4.4	▲6.0	+4.9	+1.4
	S P 500	1285.09	+8.6	+11.6	+3.8	+2.8	▲1.4	▲1.8	▲2.1	▲5.7	▲7.2	+6.0	+1.1
	ナスダック	2737.15	+9.2	+9.9	+3.8	+3.3	▲1.3	▲2.2	▲0.6	▲6.4	▲6.4	+7.6	+1.1
	フィラデルフィア半導体	396.33	+7.0	+11.5	+6.5	+2.8	▲2.2	▲6.7	▲5.7	▲8.1	▲4.8	+6.8	▲2.3
イギリス	FT100	5702.24	+0.4	+9.3	+3.9	+2.7	▲1.3	▲0.7	▲2.2	▲7.2	▲4.9	+3.1	+0.4
ドイツ	DAX	6346.19	▲3.8	+13.8	+6.3	+6.7	▲2.9	+1.1	▲2.9	▲19.2	▲4.9	+5.1	+0.1
欧州	ダウ欧州50	2361.81	▲7.1	+9.2	+3.6	+3.0	▲1.1	▲2.7	▲2.0	▲10.9	▲3.5	+2.2	+0.4
スウェーデン	ストックホルムOMX	1025.72	▲6.0	+13.4	+6.3	+2.5	▲1.0	▲3.1	▲4.4	▲10.4	▲4.7	+4.2	+0.9
ポーランド	ワルシャワWIG	41686.02	▲9.4	+9.6	+4.1	+2.6	+0.0	▲3.2	▲2.6	▲10.5	▲9.4	+4.9	+0.1
ロシア	RT	1609.16	+1.6	+19.2	+10.2	▲0.4	▲7.0	+0.9	+3.0	▲13.7	▲21.4	+11.3	+0.3
メキシコ	ボルサ	36708.64	+3.8	+9.8	+4.8	▲1.3	▲3.1	+2.0	▲1.5	▲0.8	▲6.2	+5.6	+0.5
ブラジル	ボベスバ	59513.13	▲15.4	+11.7	+7.7	▲3.6	▲2.3	▲3.4	▲5.7	▲4.0	▲7.4	+7.4	+0.4
アルゼンチン	メルバル	3015.22	+2.0	+19.9	+7.8	+0.5	▲4.6	+3.4	▲1.2	▲10.7	▲16.9	+16.8	+3.0
NZ	ニュージーランドSX50	3325.60	+1.1	+0.8	+1.4	+2.3	+0.7	▲2.7	▲1.5	▲2.1	+0.6	▲2.5	▲0.6
オーストラリア	AS200	4353.30	▲7.1	+7.8	+5.1	▲0.3	▲2.4	▲2.1	▲4.0	▲2.9	▲6.7	+1.0	▲1.5
香港	ハンセン	20019.24	▲13.8	+11.1	+11.1	+0.8	▲0.2	▲5.4	+0.2	▲8.5	▲14.3	+4.5	▲2.6
韓国	総合	1929.48	+1.1	+12.0	+5.0	+4.1	▲2.3	▲2.0	+1.5	▲11.9	▲5.9	+4.3	+0.2
台湾	加権	7616.06	▲8.8	+6.6	+5.0	+3.7	▲0.2	▲3.7	▲0.1	▲10.4	▲6.7	+2.0	▲1.4
シンガポール	ST	2905.72	▲7.2	+7.6	+7.1	+2.4	▲0.6	▲1.2	+2.2	▲9.5	▲7.3	+3.9	▲1.2
タイ	SET	973.18	▲1.4	+4.5	+6.2	+4.4	▲1.8	▲3.0	+8.8	▲5.6	▲14.4	+5.1	▲4.1
インド	ムンバイSENSEX30	17804.80	▲10.7	+8.3	+6.1	▲1.6	▲3.3	+1.9	▲3.4	▲8.4	▲1.3	+5.2	▲1.7
中国	上海総合	2473.41	▲17.4	+3.4	+6.7	▲0.6	▲5.8	+0.7	▲2.2	▲5.0	▲8.1	+3.1	▲4.7
サウジアラビア	サウジ証取株価	6147.54	▲2.6	+0.6	+0.6	+2.5	+0.2	▲2.4	▲3.3	▲5.9	+2.2	+1.7	+0.0
UAE	ドバイ金融市場	1379.95	▲22.4	▲4.1	+1.0	+5.0	▲4.5	▲2.8	▲0.7	▲0.9	▲4.1	▲0.8	▲1.3

(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは株価の上昇を示す。  
 「過去の動き」は当該期間の変化率(例: 4週間=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。  
 直近値以外の単位は%。  
 網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)株値、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)株値を示す。

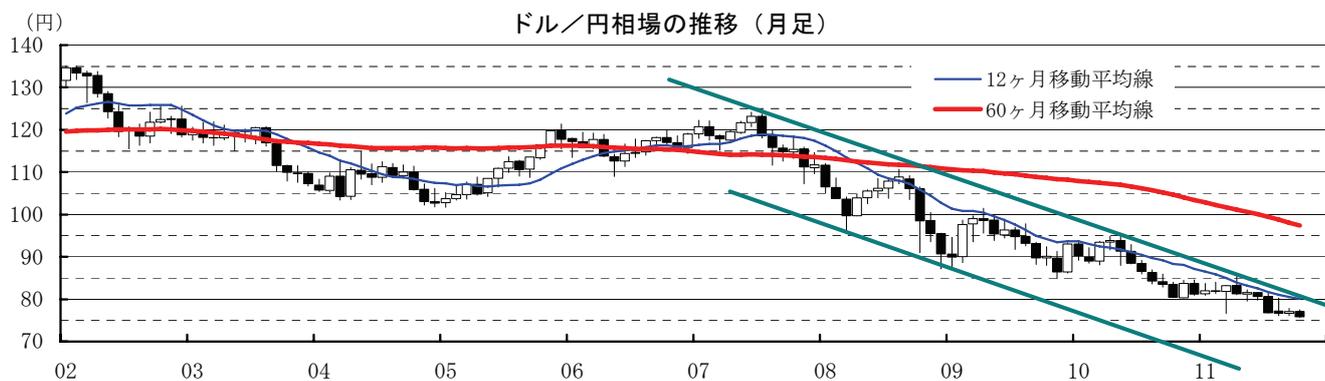


本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[為替]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間	2週間
日本円	75.82	+6.4	+1.0	+0.6	+2.3	▲0.4	+1.2	+4.7	+0.1	▲0.5	▲0.6	+1.2
ユーロ	1.4148	+1.6	+4.5	+1.8	+4.6	▲2.8	+0.7	▲0.7	▲0.2	▲6.9	+3.8	+0.1
イギリスポンド	1.6138	+1.2	+3.6	+1.2	+4.2	▲1.5	▲2.4	+2.3	▲1.0	▲4.1	+1.7	+0.8
スイスフラン	0.8632	+12.2	+4.1	+2.2	+5.9	+1.3	+1.6	+6.5	▲2.6	▲12.7	+3.9	+1.0
スウェーデンクローナ	6.3846	+5.2	+6.3	+2.7	+4.5	▲2.2	▲2.6	+0.8	▲1.1	▲8.3	+3.2	+0.4
ポーランドズロチ	3.0627	▲7.4	+6.7	+3.1	+6.6	▲3.3	▲0.0	▲1.2	▲3.7	▲14.6	+5.3	▲2.0
ロシアルーブル	29.825	+2.5	+6.4	+4.0	+3.4	▲2.1	+0.3	+1.0	▲4.6	▲11.7	+4.7	▲0.6
カナダドル	0.9917	+2.9	+4.0	+1.5	+2.6	▲2.5	+0.5	+0.8	▲2.3	▲7.4	+2.9	+0.3
メキシコペソ	13.000	▲5.2	+4.1	+4.9	+3.4	▲0.6	▲1.2	▲0.1	▲5.2	▲12.7	+1.6	▲3.2
ブラジルレアル	1.693	+1.1	+8.1	+4.6	+3.4	▲0.2	+1.1	+0.9	▲2.6	▲18.2	+2.2	▲2.4
アルゼンチンペソ	4.238	▲7.1	▲0.8	▲0.2	▲0.7	▲0.0	▲0.6	▲0.9	▲1.3	▲0.4	+0.4	▲0.4
NZドル	0.821	+8.9	+5.7	+2.2	+6.3	+1.7	+0.6	+6.1	▲2.9	▲10.8	+4.6	▲0.2
オーストラリアドル	1.0701	+9.3	+9.4	+3.1	+6.2	▲2.7	+0.5	+2.5	▲2.6	▲9.8	+5.8	+0.4
韓国ウォン	1103.43	+1.8	+6.3	+3.6	+2.9	▲0.8	+0.9	+1.4	▲1.2	▲11.0	+2.3	+0.9
台湾ドル	29.840	+2.7	+2.3	+1.5	+2.4	+0.1	▲0.7	+0.2	▲0.8	▲5.6	+0.7	▲0.0
シンガポールドル	1.2420	+4.1	+4.1	+2.4	+2.9	▲0.7	+0.4	+2.0	▲0.0	▲8.5	+2.5	▲0.6
タイバーツ	30.56	▲2.0	+1.6	+1.2	+1.3	▲1.4	▲1.4	+3.1	▲0.6	▲4.2	+0.7	▲0.6
インドネシアルピア	8810	+1.3	+3.4	+0.8	+1.7	+0.2	▲0.4	+0.8	▲0.2	▲6.6	+1.6	▲0.3
インドルピー	48.76	▲9.5	+0.0	+2.5	+0.8	▲1.9	+1.0	+0.9	▲4.3	▲6.2	+0.3	▲2.1
中国人民幣元	6.362	+4.9	+0.50	+0.39	+0.89	+0.17	+0.24	+0.42	+0.92	▲0.08	▲0.05	▲0.06

(注) 為替レートは全て対ドルレート。ただし、ユーロ、ポンド、豪ドル、NZドルは当該通貨から見たドル建て。  
「変化率」は、直近値までの変化率。すべてプラスは当該通貨の増価を示す。  
「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週間=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。  
直近値以外の単位は%。  
網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)通貨、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)通貨を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[商品]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週前	2週前
WTI	93.32	+13.6	+14.9	+6.8	+6.8	▲9.9	▲7.1	+0.3	▲7.2	▲10.8	<b>+4.6</b>	+0.7
北海ブレント	109.91	+31.5	+5.9	+0.3	+7.3	▲7.3	▲4.2	+4.4	▲1.6	▲10.5	+2.9	+0.6
ドバイ	107.79	+34.2	+4.0	+2.0	+8.4	▲7.8	▲2.8	+4.5	▲1.5	<b>▲7.8</b>	+1.2	+4.0
OPECバスケット	109.09	+36.5	+4.6	+0.7	+8.0	▲7.6	▲3.3	+4.4	▲0.7	▲8.8	+1.4	+3.5
金 (NY)	1747.2	+30.1	+8.1	+6.9	+8.2	▲1.3	▲2.2	+8.4	+12.3	▲11.4	+2.1	▲2.1
銅 (LDN)	8,175	▲2.0	+12.7	<b>+14.4</b>	▲1.1	▲1.1	+2.3	+4.2	▲5.6	▲24.3	+1.7	▲4.7
アルミ (LDN)	2,242	▲4.5	<b>+0.3</b>	+5.5	+4.5	▲3.3	▲5.3	+3.6	▲5.9	▲12.6	+1.4	▲5.9
鉛 (LDN)	2,090	▲16.6	+4.0	+9.1	<b>▲7.6</b>	+1.2	<b>+6.5</b>	<b>▲2.6</b>	▲1.3	▲23.1	+3.4	▲4.5
亜鉛 (LDN)	1,985	<b>▲20.4</b>	+2.3	+10.0	▲4.9	+0.8	+4.4	+5.3	▲8.0	▲18.8	+1.6	<b>▲7.5</b>
ニッケル (LDN)	19,700	▲14.7	+6.5	+4.8	+2.9	▲12.1	▲0.7	+6.7	▲11.2	▲20.7	+2.5	▲3.0
スズ (LDN)	22,100	▲15.8	+7.5	+2.0	+0.8	▲12.8	▲6.8	+7.9	<b>▲13.2</b>	▲16.6	<b>+0.4</b>	▲6.0
銀 (NY、現物)	35.32	<b>+47.3</b>	<b>+18.3</b>	+12.5	<b>+27.2</b>	<b>▲19.6</b>	▲9.9	+15.0	+4.2	<b>▲28.0</b>	+3.0	▲2.2
プラチナ (NY、現物)	1,646	▲2.8	+7.8	+8.8	+5.9	▲2.3	▲5.9	+3.5	+3.7	▲17.3	+1.9	▲0.7
小麦 (シカゴ)	644.50	▲10.3	+0.9	+2.0	+0.8	<b>+1.7</b>	<b>▲25.2</b>	<b>+15.0</b>	+10.8	▲18.2	+0.7	+3.4
大豆 (シカゴ)	317.50	▲5.6	+0.7	<b>+0.3</b>	▲3.4	▲0.8	▲6.5	+5.8	+8.3	▲20.0	+1.5	+3.9
コーン (シカゴ)	655.00	+13.1	+3.9	+0.8	+8.8	▲0.9	▲15.9	+5.8	<b>+13.8</b>	▲21.8	+0.8	<b>+7.4</b>
CRB	323.07	+7.7	+6.4	+3.9	+3.1	▲5.5	▲3.4	+1.2	+0.1	▲13.0	+1.7	+0.8
JOC	123.01	▲1.0	▲1.2	+3.1	+0.1	▲2.6	▲2.1	+1.4	▲4.8	▲6.6	▲1.1	▲1.8
日経商品指数 (17種)	137.10	▲0.8	▲0.9	+1.5	+2.0	▲3.7	▲2.1	+0.3	▲4.1	▲6.4	+0.0	▲1.3
日経商品指数 (国際)	230.02	+15.9	+2.1	<b>+1.7</b>	+5.8	▲6.5	▲3.7	+3.1	+2.6	▲13.6	+0.9	+1.3

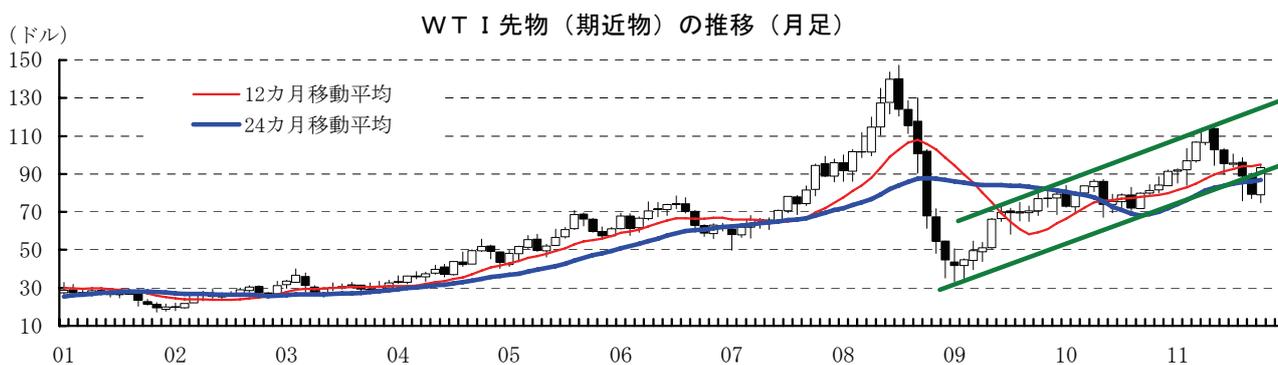
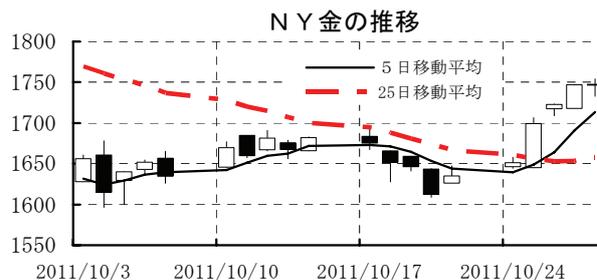
(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは商品価格の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率 (例：4週前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。

直近値以外の単位は%。

OPECバスケット、日経商品指数 (国際)は木曜日、日経商品指数 (17種)は水曜日の値。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい (下落率の低い) 商品、太斜字は最も下落率の大きい (上昇率の低い) 商品を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。